

## 北上翔南高等学校 校長通信 No.4 文責 寒河江 和広

## 1 高校総体プログラム図案「優秀賞」受賞!

5月12日(木)に盛岡市総合アリーナで岩手県高等学校総合体育大会の総合開会式が3年ぶりに開催されましたが、その開会セレモニーにて、本校2年生の伊藤蒼空さんが優秀賞で大会会長から賞状をいただきました。この図案コンクールは最優秀賞1点、優秀賞2点が選ばれるもので、伊藤さんは県で2位相当になります。図案については本校HPにも掲載しておりますのでご覧ください。



## 2 フェンシング部女子がインターハイ出場!

フェンシング部女子が昨年の新人大会に続いて高校総体も優勝しました。フェンシングは3種目あるのですが、女子フルーレでは3年の相澤未夢さんが優勝、女子サーブルでは3年の菊池李奈さんが優勝、女子団体では相手の一関二高を寄せ付けずストレート勝ちで優勝しました。フェンシングは瞬発力や判断力、スピードが要求される競技ですが、日頃の練習成果が実った瞬間でした。



## 3 陸上競技部と新体操部が東北大会へ!

陸上競技や水泳はタイムで競うスポーツで、県高校総体ではなく、次の東北大会でインターハイ出場の可否が決まります。その中で、本校陸上競技部の男子 4×100M リレー(及川愛翔君・小原志音君・三田千利君・荒谷北斗君)と女子走り高跳び(藤原陽向さん)が東北大会に出場します。

また、新体操部は僅差でインターハイ出場を逃してしまい

ましたが、団体演技の途中でサンバのリズムを取り入れたりして、見ていてウキウキするような素晴らしい演技でした。新体操の団体メンバーは高橋祈里さん、八重樫心桜さん、佐々木花菜さん、中村寧々さん、藤村妃奈さん、関麗美さん、及川ねいろさん、佐藤青空さんです。



